

ヨコハマの国際事業の  
主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 11 月 12 日  
【発行】横浜市国際局政策総務課  
企画担当 045-671-4710  
ki-somu@city.yokohama.jp



【アフリカ開発会議閣僚会合にて TICAD7 公式ロゴの発表の様子】

## TICAD7 公式ロゴを発表しました

10月6日から7日にかけて、アフリカ開発会議（TICAD）閣僚会合が東京で行われ、共同記者会見終了後、河野太郎外務大臣及び林市長は、アフリカ側代表、共催者主席代表立会いの下、来年8月に開催される TICAD7 公式ロゴを発表しました。林市長はロゴデザインの提案者として、デザインの意味や、来年の会議開催に向けた意気込みを語りました。



## アフリカ開発セミナー「学生と元青年海外協力隊員等が語る草の根の取組と今後の課題」を開催

9月27日に横浜みなとみらい21プレゼンテーションルームにおいて、「アフリカ開発セミナー～学生と元青年海外協力隊員等が語る草の根の取組と今後の課題～」を開催しました。



横浜市立大学准教授の吉田栄一氏がファシリテーターを務め、外務省アフリカ部参事官・TICAD 担当大使の紀谷昌彦氏、JICA アフリカ部計画・TICAD 推進課企画役の上野修平氏がゲストスピーカーと

して登壇しました。

その後、アフリカ開発について、6名の横浜市立大学生等からの報告があり、後半は、4名のアフリカでの勤務経験者や元青年海外協力隊員からお話をいただきました。



## アフリカ 10 か国とフランスの記者が TICAD7 に向けた横浜の取組を取材しました

TICAD 閣僚会合に合わせ来日したアフリカ10か国とフランスの記者団が、10月4日に横浜を訪問しました。



パシフィコ横浜にて TICAD7 に向けた取組の説明を受け、次に「アフリカとの一校一国」交流校である小学校を訪問しました。給食や清掃、教育現場の取材を行い、児童たちが自ら配膳や清掃を行う様子に感心し、自国で紹介したいと語りました。

その後、金沢資源選別センターを訪問し、廃棄物やリサイクルに関する取材を行いました。

## よこはま国際フェスタ 2018 にて「TICAD7 横浜開催」を紹介

10月6日から8日まで、グランモール公園で「よこはま国際フェスタ2018」が開催されました。



来年8月に TICAD7 が横浜で開催されるのにあわせて、PR ブース出展やアフリカ文化を紹介する企画等を行いました。また、ブースを設置し、8か国の大使館にご参加いただきました。

3日間で、よこはま国際フェスタの来場者数は63,000人を超え、過去最多となる盛況ぶりでした。ステージでは、アフリカのダンスや音楽パフォーマンスが披露されました。また、アフリカ各国ブースでは、民芸品や特産品の展示・販売、観光情報の紹介などが行われました。さらに、SDGs と連携したアフリカラリー企画では、アフリカ各国大使館の方々との会話を通してアフリカへの理解を深めていただくきっかけとなりました。

